

ゴーヘッドズ 速報

Goaheads

第29号 平成22年 9月 5日

深沢3年ぶり・浅沼初の柵越えも飛び出す！

勝つという気持ちが優勝掴む！

	1	2	3	4	5	6	R
F	0	0	1	0	0	4	5
G	2	2	2	10	2	*	18



9/4(土)2009KSC土曜の部決勝が三ツ池公園野球場にて、フィトンチッツと行った。今期2度目の戦いで、前試合は、2:1の非常にシビレルゲームだっただけに、今日も投手戦の様相を呈すかと思ったゲームであった。しかし、終わって見れば、両チーム合わせて安打の数は26、そして、各2本ずつの柵越えという乱打戦になり、その乱打戦を、我がチームは打ち勝ち、見事2年越しの戦いに終止符を打ち、2003年にKSCに参戦し、7年越しの悲願の初タイトル奪取となった。今日の先発を託されたのは達脇、その達脇は、4回でマウンドを降りるまで、1点のホームランでの失点に抑えた。いつもの三振奪取のピッチングではなく、打たせて取る内容に変更、それをバックがきっちり守った。中でも2個のDPは鮮やかであった。さて、我がチームの攻撃だが、ここ3試合のチーム打撃は何と416、そして今日もその勢いそのもので486をマークし、4試合連続チーム打撃は、3割を超えた。その内容だが、初回に深沢の3年ぶり5本目のHR、2回には浅沼自身初のHR、そして2塁打に関しては、1試合のチーム記録6本、更には、最年長プレーヤー@松下が、59歳での安打・盗塁・得点をマークした。残念ながら、14人の全員安打は記録出来なかったが、この記録は、次回にお預けという事にしよう。最近の我がチームの勝因を振り返ってみると、投手陣は、3本の投手の柱が有り、この3本が安定した内容であること、20台・30台・40台のそれぞれが、勝つという気持ちで、刺激しあい、その刺激がお互いのモチベーション継続に繋がり、結果が出ている。また、打撃陣に関しては、林が頭一つ抜き出ている感だが、それを深・深コンビがしのぎを削りながら追いかけて、さらには、佐藤の台頭、はたまた、竜・たかあきがもうすぐ規定打席到達になり、こちらも激しい個人タイトル争いになり、結果競争が生まれ、チームが良い方向に向かっている事も間違いのないでしょう！さー、この勢いを継続し、今期のKSC・区民大会と残りの大会も頑張ろうぜ！それにしても、打撃陣に比べると、投手陣の、足は充分伸びて来たけどね・・・